

# 国際競争に対応する製糸技術のあり方

——生糸生産者の立場から——

飛騨繭糸販農協連高山社工場長 中 村 栄 二

1. 海外生糸と日本生糸の相違点
2. 品質面からの考えについて
3. 能率面からの考えについて
4. 総合生産性の面からの考えについて
5. 製糸業の体質と自覚について